

EL COMPAS えるこんぱす

No.
55
2021.9.1

Contents

▶ 巻頭言	p1	▶ 連載シリーズ① 図書館からのお勧め本	p6-7
▶ 図書館運営委員からのメッセージ	p2-3	▶ 連載シリーズ② 「図書館探検隊」始動!	p7
▶ 学生選書ツアー報告	p4-5	▶ 図書館活用法	p8

巻頭言

私の愛読書から

付属図書館長 亀谷 和史

私の愛読書の一冊に、梅原猛著『地獄の思想—日本精神の系譜—』（中央公論新社）1967（昭和42）年、がある。周知のように、梅原猛（1925～2019）は、著名な日本思想家・哲学者で、幼少のころ知多半島で育った。日本福祉大学の近辺が故郷だったのである。

そのこともあって、晩年に、大学後援会主催で一度、日本福祉大学に講演に来ていただいたことがある。私は当時、子ども発達学部（現教育・心理学部）の学部長であったので、幸運にも出席できて、拝聴した。その時のテーマは、たしか日本固有の思想が主に「草木国土悉皆成仏」であることを話されたように記憶している。私は『地獄の思想』を読んでいたこともあり、思想家・梅原猛のその博学と偉大さがあらためて実感できた。

『地獄の思想』は梅原42歳の時の処女作で、日本固有の「地獄」をめぐるイメージ・表象の史的変遷が、日本仏教の各宗派や日本文学の小説・作品にどのように理解され、表現されているか、を大胆な仮説として論じた名著である。二部構成で、第一部は「地獄の意味と、日本思想における位置づけと、釈迦から親鸞にいたるその思想の発展」が明らかにされている。第2部は、地獄の思想の視点から、代表的な日本文学を論じている。『源氏物語』、『平家物語』、世阿弥、近松、宮沢賢治、太宰治の作品において、「地獄の思想」からどのような影響を受けていたかを大胆に論じているのである。

日本の近代思想が、明治時代に移入された西欧思想からの「借り物」であったこと、日本文化は「雑種文化」（加藤周一）であることはよく言われる。にもかかわらず、私は、冠婚葬祭などでの慣習がそれらとあまり関係なく理解できず、ずっとなじめなかった。『地獄の思想』は日本固有の死生観との関連の一端を示してくれてもいて、以来、私の心の「闇のなかに若干のあかり」をともしてくれた。人生のどの時期に読んだか、受け止め方は異なるだろうが、ぜひ学生時代に読んでもらいたい一冊である。



『地獄の思想
日本精神の系譜』
梅原猛著
中央公論新社
1967

図書館運営委員からのメッセージ

急いで読んではもったいない

社会福祉学部教員 北村 育子

初めて本屋で本を選んだときのことを、今でも覚えています。「ひかり」号が走る以前、本屋は町の情報ステーションで、母と買い物に行く商店街の近くにも、戦前からの本屋がありました。間口は二間ほど、薄暗い店の左右の壁面に床から天井まで本が並び、真ん中には雑誌や実用書のための低い陳列棚、今も変わらぬ本屋のレイアウトです。入って左の通路の中ほど、子供にも手が届くあたりが児童書の棚で、母が何やら選んでいるあいだ、ワクワクしながら背表紙を眺めました。なぜその本にしたのか、カタカナのタイトルが目をはいたのかかもしれません。『ピノキオ』と書いてある厚さ3センチほどの本を棚から引きずり出し、母のところに持っていくと、自分の本と一緒に買ってくれました。

家に帰ると、早速読みました。何度も読みました。その後は、ジュゼッペ爺さんの工房がある一画を描いた挿絵の中に入って遊びました。坂道の両側にヨーロッパの田舎風の家が並んでいて、その一軒一軒に住んでいる人たちを想像しました。自分の家も決めました。朝の「おかあさんといっしょ」と「ブーフーウー」が終わるとテレビも面白くなるので、畳の上に寝転がって本の扉を開け、挿絵の中へと入っていくのです。

少しずつ私の蔵書は増えていきました。勉強机の横の棚に、それらの本は並んでいましたが、大きくなるとよその子にあげたりして、児童書は全部どこかに行ってしまいました。今、読みたい本はすぐに手に入るの、よほどのお気に入りであれば何度も読まなくなりました。実用書は電子版にしたりしますが、物語や随筆はやはり紙の本で読みたいと思います。そして、一行ずつ、一ページずつ、ゆっくり味わうようにしています。

「さわる」と「ふれる」の違い

健康科学部教員 田口 修

本の冒頭で「さわる」場合はさわるものと触られるものとの区別がはっきりと一方的であるのに対して、「ふれる」は触れ合うことを通じて相互的であることが指摘されます。「言い換えれば、「ふれる」は人間的なかわり、「さわる」は物的なかわり」であるということです。

このような出だしで始まる本書は「さわる」と「ふれる」を議論の基軸に据えることで、ケア、子育て、教育、性愛、スポーツ、看取りといった人間の触覚的な姿について、実に見事に論じています。

僭越ですが作業療法士である評者は、医科学的に患者の体を「さわる」ことで専門的な知識のもと仕事を行います。この局面では私は患者を間違いなく「さわる」のですが、患者を物として扱うかのようで、すこし気まずい印象を与えるかもしれません。そうではなく人間の「物質性」に関わるという現実を示しているのです。同時に、痛みをおもんばかり、どれくらい立ち入っ

お勧めする図書



『手の倫理』伊藤亜紗著
講談社 2020

て立ち入らないのか感触を手掛かりに患者に「ふれる」。この局面では緊張や迷いははらみながら、押したり引いたりの一瞬一瞬の手掛かりに全神経を傾けています。著者は「私たちがいかに、接触面のほんのわずかな力加減、波打ち、リズム等のうちに、相手の自分に対する「態度を読み取っているか」を指摘します。「相手は自分のことをどう思っているのか。あるいは、どうしようとしているのか。」「こうしたことすべてをひっくるめて、接触面には「人間関係」があります。」

そして「よき生き方」ならぬ「よきさわり方 / ふれ方」とは何なのかと問いながら、「そこにはどのような緊張や信頼、あるいは交渉や譲歩が交わされているのか。つまり触覚の倫理とは何なのか。」こうして本書の目的「触覚ならではの関わりのかたち」について順次語られていきます。

この続きは、ぜひ手にとって読んでみてください。

図書館活用のすすめ

一図書館は知的戦闘力を高める実践的な情報の宝庫だ！

経済学部教員 橋口 徹

現代の多くの職業人にとって、営利・非営利を問わず、どんな業種や職種の仕事をするにしても、読書は、皆さんが生きてこの厳しい現実世界の本質理解を助けるとともに、様々な職業に必要な武器を身に付けていくことを可能にしてくれます。読書によって獲得される知には、決して「机上の空論」ではなく、また単なるHow to でもない、多くの経験に根差した実用的な「実践知」も多く、日々を生き抜いていくための強い「力」を我々に与えてくれます。コロナ禍における厳しい毎日が続くからこそ、ぜひ読書によって今後の職業人生における知的戦闘力を高めていってください。

この図書のタイトルになっている「Y コンビネーター」とは、多くの革新的なスタートアップ企業（通常のベンチャー企業のように既存のビジネスモデルをベースとせず、イノベーションを伴い圧倒的な成長率で事業展開する企業。Google などがよい例。）を養成するいわば「虎の穴」とでもいうべき、シリコンバレーの起業プログラムです。ベンチャー・キャピタル（VC）の中でも、アーリーステージ段階でスタートアップ企業を選別し、投資を行い、成長を促すシード・ファンディング専門アクセラレーターとしてのY コンビネーターが、いかにスタートアップ起業家に投資を行うか、その過程が詳しく記述されています。最近では、我が国でもヘルスケア領域での起業が増えてきており、特にヘルスケア領域でのマネジメントを学ぶ学生などにとってもお勧めの1冊です。

お勧めする図書



『Y コンビネーター
シリコンバレー最強のスタートアップ養成スクール』
ランダル・ストロス著
日経 BP 社

次号では、教育・心理学部、スポーツ科学部、国際福祉開発学部、看護学部の図書館運営委員からのメッセージを予定しています。

えっ？

「学生選書ツアー」を オンラインで開催!?

「学生選書ツアー」とは、学生のみなさんにも読んでほしい本を、参加する学生が実際に選ぶことで本学図書館の所蔵となる企画です。今回、初めてオンライン選書という方法で行いました！合計7名の学生が参加。約90冊を選書して各館で展示！

参加学生からみなさんへのメッセージ！

社会福祉学部 2年

ITに関連する本

ITに関連する本を多く選書しました。自宅での時間が増えたため、それぞれに合ったツールを使って、楽しい時間を作れたらと思います。



社会福祉学部 3年

『13の理由』

この小説は、自殺した高校生が残したカセットテープの内容を追うことで、自殺の理由を解き明かす物語です。私はドラマ版を初めに観て、小説版にも興味がわいたためこの本を選択しました。登場人物の年齢に近い今読むことで共感できる部分も多くなると思うので、この本を推薦します。

ジェイ・アッシャー 著
武富博子 翻訳
星海社 2019



- ①『SNS マーケティングのやさしい教科書。』
株式会社グローバルリンクジャパン／清水将之 著
エムディエヌコーポレーション 2019
- ②『SNS で人を集める!』
喜多野修次 著 総合法令出版 2020
- ③『SNS マーケティング 100 の法則』
カーツメディアワークス 著
日本能率協会マネジメントセンター 2020
- ④『SNS マーケティング見るだけノート』
坂本翔 監修 宝島社 2021

社会福祉学部 4年



『もっと!』

愛と創造、支配と進歩をもたらすドーパミンの最新脳科学

人がどのようにドーパミンに左右されるかを
書いた本。ADHD や、ゲーム、マンガその他
楽しいことが止められない人は読むと世界
が変わる。

ダニエル・Z・リーバーマン 著
マイケル・E・ロング 著
梅田智世 翻訳
インターシフト 2020

社会福祉学部 3年

『志村けん論』

新型コロナウイルスに感染して昨年亡くなった志村けんさんの芸能生活について論じた本。内容の薄いタレント本ではなく、志村けんの芸能生活をまとめてその功績を論ずる内容だったので、その笑いの原点や活動の裏側などを知りたくて選びました。



鈴木旭 著
朝日新聞出版 2021



ジョセフ・E. スティグリッツ 著
カール・E. ウォルシュ 著
東洋経済新報社 2013

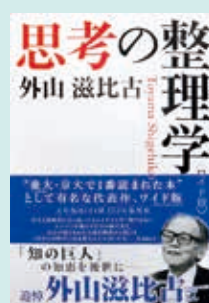
経済学部 2年

『スティグリッツ ミクロ経済学』

もし大学院に行きたいなら読むべき。行かなくても物の価値決定のプロセスを教えてくれる。

『思考の整理学』

本当の頭が良い、知識があるとはどういうことかを教えてくれる。



外山滋比古 著
筑摩書房 2017

経済学部 3年

ロバート・キヨサキの著作

ロバート・キヨサキの本を3冊ぐらい選びました、理由としては、前にロバート・キヨサキの本を2冊読んでよかったと思ったからです。お金の使い方について、お金でお金を稼ぐ方法などが詳しく書かれています。



①『「お金持ち列車」の乗り方』
末岡よしのり 著
東邦出版 2019

②『金持ち父さんの投資ガイド 入門編』
ロバート・キヨサキ 著
白根美保子 翻訳
筑摩書房 2014

③『金持ち父さん 貧乏父さん』
ロバート・キヨサキ 著
白根美保子 翻訳
筑摩書房 2013

国際福祉開発学部 1年

『高校入試』

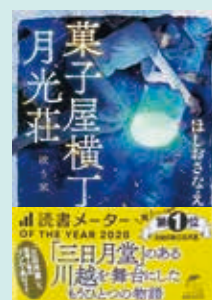
ミステリー小説。緊迫感が伝わってくる。

『菓子屋横丁月光荘』

主人公の過去に向き合う内容。表紙のイラストがきれい。



湊 かなえ 著
角川書店 2016



ほしおさなえ 著
角川春樹事務所 2018

図書館からのお勧め本

今号から始める連載シリーズ「図書館からのお勧め本」では、学生みなさんに学生生活のなかで一度は読んでおきたいお勧め本を、各キャンパス図書館から紹介します。一度手にとってみてはいかがでしょうか。

美浜本館からのお勧め本

『東大の先生！文系の私に超わかりやすく 数学を教えてください！』

美浜
所蔵

著者名：西成活裕、郷和貴
資料ID：1104831019
請求記号：410/N85/

『東大の先生！文系の私に超わかりやすく 高校の数学を教えてください！』

美浜
所蔵

著者名：西成活裕、郷和貴
資料ID：1105013989
請求記号：410/N85/

これが中学・高校の時の教科書だったら、と思うほど、ゴールが明確で自然に納得できる本です。

二次方程式と二次関数を関連付けて説明したり、パターンの数え方を競馬で説明したり、等差数列はひっくり返して足したり。

数学の「考え方」を分かりやすく説明してあるため、たとえ公式を忘れても問題の解き方を覚えているという驚きの本。

大学編も作ってくれないかなあと期待しています。



半田分館からのお勧め本



『ダンボールハウス』

半田
所蔵

美浜
所蔵

名古屋
所蔵

著者名：長嶋千聡
資料ID：1103525943
請求記号：527/N22/

建築学科の学生が、卒業論文の題材選びをきっかけに始めたダンボールハウスの調査。切り口も新鮮だが、いたって真面目に工法を語るだけでなく、そこに住む人たちと根気よく対話し、路上生活者の生活背景も見え隠れするのが面白い一冊。

東海分館からのお勧め本

東海
所蔵

美浜
所蔵

半田
所蔵

電子書籍
(Mel) 所蔵

『アカデミック・スキルズ 学生による学生のためのダメレポート脱出法』

著者名：慶應義塾大学教養研究センター 著
慶應義塾大学日吉キャンパス学習相談員 著／文
資料ID：1104288491
請求記号：816/Ke26/



レポートってそもそも何？何をすればいいの？
提出まで時間がない！最低限やるべきことは？
参考文献って何？「自由に論ぜよ」って言われても、一体どうすればいいの？ …といった学生の心の声にお答えする1冊。
学生だった時の自分にも教えてあげたい、大学生のための入門書です。



『モーニング KC コウノドリ (32)』

著者名：鈴ノ木 ユウ
資料ID：4100192626
請求記号：漫画 //32

東海
所蔵

綾野剛さん主演でドラマ化もされたので、ご存知の方も多いでしょうか。
妊娠や出産、産科医療を取り巻く現場を描いたこの作品には医師、看護師、助産師、医療ソーシャルワーカーなどさまざまなプロフェッショナルが登場します。
自分や自分の大切な人が患者やその家族になったとき、またそれを支える医療従事者になったとき、どのように受け入れ、考え、行動するか。そんなことを考えながら作品に触れるのもよいのではないのでしょうか。

連載
シリーズ
②

「図書館探検隊」始動！

今号から始める連載シリーズ「図書館探検隊」は、付属図書館にある知られざる意外なものを紹介していきます。

今回は本学開学時代の「附属図書館」のプレート（本学所蔵）を紹介します。

この看板は？と思われるかもしれません。これは、本学開学当時の「附属図書館」のプレートです。初代館長は、鈴木修学学長が兼務されていました。このプレートを後世に引き継ぐべく当時の担当が名古屋市中の地から美浜の地に持参されたものです。今後もこのプレートは、本学付属図書館の貴重な資産として、後世に引き継いでいきたいものです。

右は、1957年中部社会事業短期大学を日本福祉大学に発展させた当時の写真



図書館活用法

電子書籍の利用法

現在、電子書籍の新規導入を加速しています。

電子書籍（Maruzen ebook Library）の入口からでも OPAC からでもアクセスし閲覧できます。

動画付のものも多く導入していますので、ぜひ活用してください。なお、学外からはリモートアクセスサービスをご利用ください。

電子書籍（Maruzen ebook Library）の入口はこちら

現在
1,300タイトル以上
利用可能



電子書籍の詳しい利用法を知りたい方は「利用案内はこちら」をクリックし、表示されるマニュアルを参照ください。

Maruzen ebook Library

- ・ Maruzen eBook Libraryは丸善雄松堂が提供する「電子書籍提供サービス」
- ・ 約1300冊が閲覧可能(2021年度現在)
- ・ 契約外の電子書籍については書誌情報・内容・目次情報が閲覧可能
- ・ 同一書籍に対する同時アクセス数は1〜3 ⇒ 閲覧ができない場合は時間をおく
- ・ 学内専用(リモートアクセスでの利用は可)

